

ふれあいWORKSHOP通信

第3回

計画素案としてまとめる

計画素案の作成/導入施設内容と規模の検討

1 前回のおさらいと計画案のまとめの流れについて

事務局より、ワークショップの第2回の意見のおさらいと、計画案のまとめの流れについて説明をしました。

【計画案まとめの流れ】

- ①第2回WSのまとめ
 - ②現況の確認
 - ③計画素案の検討
- ⇒計画素案の作成

2 「たたき台」について(説明・質疑応答)

第2回の各班の提案、公園の現況(イベントの利用状況・芝生の維持管理)をふまえて作成した、「たたき台」のA案・B案について説明し、質疑応答を行いました。

3 「たたき台」から計画素案へ(作業・意見交換)

「たたき台」のA案・B案それぞれについて、修正点や導入施設などについて意見を出し合い、これをもとに「たたき台」の深化・進化を図る形で、WSの中間報告にむけての計画素案をまとめました。次回はいよいよ、計画案を形にしていきます。

令和六年十月十三(日)第三回「境南ふれあい広場公園ワークショップ」が、武蔵野プレイスで開催され、6名とオブザーバー2名の参加がありました。事前確認より少ない人数でしたが、その分詳しく聞く機会となりました。



境南ふれあい広場公園の計画案をまとめました

説明 1

第2回WSのまとめ - 4班の基本方針とゾーニング案 -

1 班

はらっぱ
歩こう！遊ぼう！緑の広場



2 班

子供が安心・安全に
過ごせる場所！“ニワ”



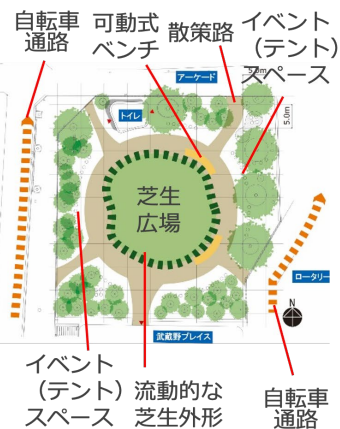
3 班

ベンチを増やして“いこいの場”芝生はなくても“にぎわい”空間



4 班

芝生を主役に！



基本方針とゾーニング案からみえた計画素案作成のポイント

- 広場・賑わいの場は中央にある方が良い
- 子どもが安全に遊べること
- 木陰を作る樹木や、緑地があった方が良い
- プレイス利用への配慮
- バリアフリーであること(舗装面も必要)

プレイスからのひとこと

芝生を補植しながら維持管理を試みましたがなかなかむずかしいです。雨の日は、広場がぬかるみ館内の泥汚れが悩みのひとつです。

第3回WSの検討材料 —計画素案検討のためのたたき台—

A案

芝生広場を縮小し、
イベント利用に便利な公園

イベント時には、多くの人で賑わえるスペースを確保。通過動線を誘導することにより、広場内への進入を抑制し、芝生を保護する。

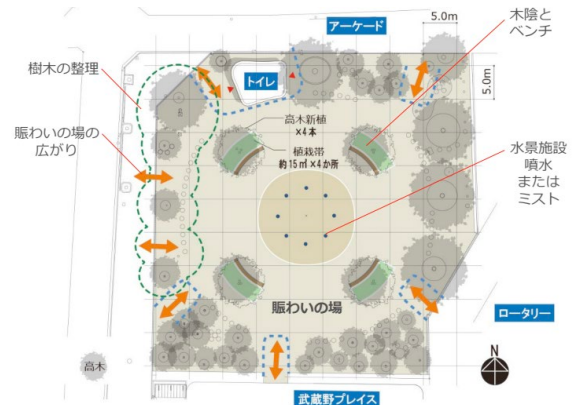
今回のWSはこの「たたき台」2案から、計画素案のまとめに向けた検討をスタートしました。



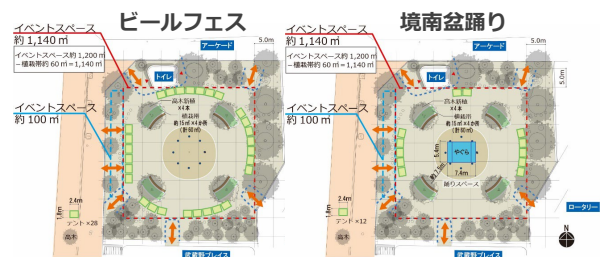
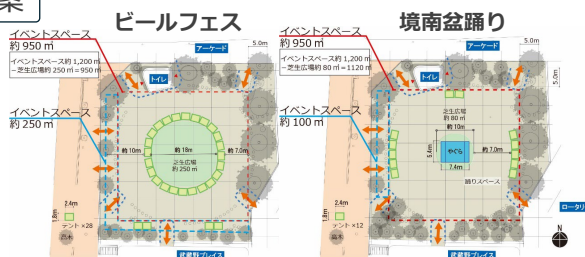
B案

植栽樹を設け高木を新植し
通過動線を誘導

全面的に舗装仕様の公園。中央広場は水景施設を設けることにより夏の暑さ対策と子どもの遊び場を兼ねている。



イベント配置案



結果

「たたき台」に対する修正点や導入施設などの検討のまとめ

A案

B案

①広場空間について (広場の設え/ 芝とイベントの 兼ね合い等)

- ・テントの配置は良いと思う。
- ・盆踊りは、例えば2列で踊る、簡易的に組立て解体できる方法、何かで養生して芝を保護するなどの工夫をする。
- ・芝は最初から小さいものを目指すのではなく、なるべく大きいものからスタートしたい。

- ・プレイスの上からの眺めは広々としている方がよい。
- ・広い空間が好きなので、通り抜け防止用の木とベンチはもっと外側に、長く配置してはどうか？
- ・イベントを行うとき、広場の中の木は邪魔にならないか？

②子どもの遊び

- ・芝のスプリングラーでも、子どもが遊ぶのではないかな？

- ・水あそび等はルールの作り方で解決できるのではないかな？
- ・水場があれば、暑い夏に子どもを遊ばせられるだろうか？
- ・路面の材質は？→透水性コンクリートなどを想定（市）

③木陰での休息

- ・木陰下のベンチはもっと確保する。
- ・周囲の高木の足元にサークルベンチ等を置く。

- ・木陰下のベンチはもっと確保する。
- ・広場の中の方の新たな樹木はいらないのではないかな？
- ・今ある樹木の間に椅子を置く。

④その他

- ・開催イベントは継続するとしても開催時期などを工夫し芝維持の方法を模索できれば良い。
- ・子どもを遊ばせるイメージもできる。A案B案のいい所どりをしたい。
- ・オープン当初のプレイスと広場のイメージが強いが、色々な意見を聞いてバランスよくやってほしい。

今後のスケジュール

令和6年度						7年度	8年度
7/13(土)	9/2(月)	10/13(日)	11月17日環境フェスタにて 計画素案2案についてアンケート調査	12/15(日)	1月下旬 ～2月上旬		
第1回	第2回	第3回	中間報告	第4回	第5回	成果報告	整備工事実施
現況・課題 公園への思い を共有	利活用のプロ グラムとシーン を描く	計画案としてま とめる		計画を形にして みよう	計画案を具体 化するには		

本ワークショップは、平成23年7月の供用開始から13年が経過した「境南ふれあい広場公園」について、そのあるべき姿を改めて検討し、駅前の公共空間に良好な環境を創出することを目的とする、市民・利用者及び関係団体の参画による取り組みです。